



令和3年6月11日（金）発行

学校だより No.4

沼田市立沼田西中学校

【学校教育目標】「高い知性、温かい心、たくましい体をもつ生徒の育成」

《目指す生徒像》 ○ 向学 ……自ら学ぶ生徒
○ 礼節 ……思いやりのある生徒
○ 進取 ……挑戦する生徒

《目指す学校像》…生徒が心から「通いたい」と思える開かれた学校

《目指す教師像》…熱意、誠意、愛情のあふれる教師

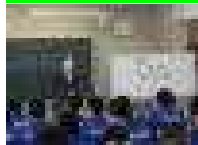
【本年度の重点目標】「主体性と支え愛の創造～3つの気（やる気・勇気・根気）を育てる教育活動の推進～」

1学期も2ヵ月が過ぎ後半へ

6月も中旬になり、1学期が始まって早くも2ヵ月が過ぎました。季節も春から初夏になりそろそろ梅雨の時季を迎えます。1学期が始まった頃の緊張感も少なくなり学校生活にすっかり慣れてきた様子で、各学年が学習に部活に頑張っています。

しかし、ややもすると慣れから気持ちがちがらけて意欲が低下してしまうこともあります。もう一度、「やる気・勇気・根気」を伸ばしていくことを意識し、また4月に立てた各自の目標を再確認して、その達成に向けて頑張ってもらいたいと思います。目標達成に向けて大切なことは、前半の2ヵ月を振り返ってよくできたことと改善が必要なところを明確にして、後半の2ヵ月で何を頑張ればよいのかを決めて実践に移すことです。そして、期末テストや夏の総体で自分達の目標を達成してほしいと思います。

沼田の歴史を訪ねて～3年総合学習「郷土歴史学習」より～



5月7日（金）の5・6校時に、沼田市観光協会事務局長の高山 正（まさ）先生をお招きして3年生の総合学習で「郷土歴史学習」が行われました。高山先生は、以前に放映された「ブラタモリ」に沼田の河岸段丘や真田の歴史について説明するガイド役として出演されました。授業の中では、放映された番組のVTRを視聴させていただき、真田の歴史に沼田がどう関

わっていたか、また現存している真田時代の用水路や武者隠し等について分かりやすく説明していただきました。また、沼田西中の学区に関わる興味深い出来事をエピソードを交えて楽しく教えてくださいました。

2時間続きの学習でしたが、全員が真剣に高山先生の話に耳を傾け、沼田の特徴をたくさん知ることができました。最後に、高山先生から「是非、沼田や沼田西中の特徴を知り、郷土沼田や母校沼田西中に誇りを持ってほしい」という力強いメッセージをいただきました。沼田の特徴を更に深く理解するために、高山先生から教えていただいた内容を基にこれからの総合学習で郷土沼田について調べ学習を進めていってほしいと思います。

みんなが幸せになれるように～2年総合学習「福祉講話」より～



2年生の総合学習ではテーマの一つに福祉を取り上げ、その一環で「福祉講話」が行われました。講師に沼田市社会福祉協議会の星野 智佳子 先生をお招きし、パワーポイントを活用して分かりやすく説明していただきました。「福祉」と聞くと、よく耳にする言葉なので意味が分かるようで、でもいざその意味を説明するとなると案外難しい言葉だと思います。星野先生の講話の中で、「福祉はみんなが豊かに安心して暮らせること」と分かりやすく教えていただきました。

また、一人の力は限られているので、みんなが豊かに安心して暮らせる社会を実現するためには、支え合いや助け合いがとても大事だということを教えてくださいました。今、本校で取り組んでいる「支え愛」の創造は、福祉に通じる考え方だということが分かり、取組の方向性は正しかったと再確認するとともに、改めて「支え愛」が溢れる沼田西中にしていきたいと強く思いました。

備えあれば憂いなし～各種（不審者・洪水・地震想定引き渡し）避難訓練～

今年度は、新学期が始まってから3種類（不審者・洪水・合同引き渡し）の避難訓練を実施しました。不審者と洪水の避難訓練については、本年度より朝行事で実施しましたが、**短い時間で素早く避難し大変効果的でした。**特に洪水は、余り他校では実施されていませんが、本校の立地条件からとても重要な避難訓練で、生徒もそれをよく理解し全員が真剣に取り組むことができました。



また、5月31日（月）に実施された5校1園合同引き渡し訓練では、保護者の皆様に大変お世話になりました。お陰様で大きな混乱もなく円滑に引き渡しをすることができました。大きな地震は沼田でも発生する可能性があり、そしていつ発生するか分かりません。だからこそ、普段からの備えが大切であり、避難訓練も日常の学校生活の中で発生したことを想定し実施することが重要です。そういう意味で、今回の地震想定引き渡し訓練は大きな成果をあげることができました。

これからも、保護者の皆様や地域の方々と連携して危機管理を徹底していきたいと思いますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



本部役員が楽しい生徒集会を実施～初の試みオンラインによるTV放映～

5月24日（月）の生徒集会は、新型コロナ感染予防としてオンラインによるテレビ放映で実施しました。本部役員が職員室で生徒集会を実施している様子を各教室のテレビにオンラインで配信し、生徒は各教室で視聴しました。



生徒集会の内容は、生徒会行事の延期のお知らせや校長に関するクイズ、そして最後には生徒会長と教室の生徒でじゃんけんをしました。私も職員室のテレビで視聴しましたが、本部役員が話している姿をリアルタイムで視聴することができ、放送で話を聞くだけよりも楽しく分かりやすく話が伝わってきました。



最後に、生徒会長の青柳さんから「このようにオンラインで生徒集会を実施するということができるので、ぜひ各専門委員会等で生徒集会の内容を工夫してみてください」という話がありました。生徒会本部役員が初めてオンラインによるテレビ放映に挑戦してくれたことで、今後の生徒会活動の可能性が大きく広がりました。

主体的な家庭学習のすすめ「家庭学習応援プロジェクト」

本年度から「家庭学習応援プロジェクト」のコーナーを、職員室前の廊下に設置しました。これは、**生徒のみんなが少しでも家庭学習を充実させて学力を伸ばすために準備したコーナーです。**このプロジェクトは、3つのコーナーに分かれています。

それぞれのコーナーの特徴を生かして自分の家庭学習の充実に繋げてください。



《向かって左側のコーナー》

国・数・英の基礎基本のプリントで、毎日の繰り返し学習に最適です。

《真ん中のコーナー》

国・数・社・理・英の中間・期末テスト対策のプリントで、テスト前期間の勉強に最適です。

《向かって右側のコーナー》

国・数・社・理・英の3年間の基礎から発展までの積み上げ学習に最適です。

まだ全てのプリントは揃っていませんが、まずは1学期の期末テストに向けて各教科の復習プリントが用意されますので、有効活用して目標達成に向けて頑張ってください。

《コラム～校長室より・校長の独り言～》

前述した3年生の総合で、とても感心したことがありました。それは、2時間続きの間の休み時間が終わろうとした時でした。先生が、「そろそろ次の時間が始まるよ」という仕草をすると、それまでおしゃべりしていた生徒達が一斉に静かになり話を聞かなくなった。先生が大きな声を出したわけでもなく、日直が号令を掛け「さですが3年生」と心から感心しました。この姿は、常日頃から休み時間と授業の区別をしっかりと付けてきたからこその姿だと思えます。つまり、勇気（弱い自分に負けない正しい判断）がしっかりと身に付いた姿でした。

